

# 平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山口県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立総合医療センター	2
-	県立こころの医療センター	3
下関市	中央病院	4
下関市	豊浦病院	5
下関市	豊田中央病院	6
萩市	市民病院	7
岩国市	岩国市立錦中央病院	8
岩国市	岩国市立美和病院	9
光市	光市立光総合病院	10
光市	光市立大和総合病院	11
美祿市	市立病院	12
美祿市	美東病院	13
周南市	市民病院	14
山陽小野田市	山陽小野田市民病院	15
周防大島町	周防大島町立東和病院	16
周防大島町	周防大島町立橘病院	17
周防大島町	周防大島町立大島病院	18

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	
				病院名	県立総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	-	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,404,729
決算規模(千円)		615,865,340
標準財政規模(千円)		375,118,260
財政力指数		0.45250
経常収支比率(%)		94.1
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.8
	将来負担比率(%)	206.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,039			
1 経常収益	16,039			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	16,039			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,039			
2 経常費用	16,039			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	50.2
材料費	-	-	24.0	27.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.9
減価償却費	-	-	9.2	8.3
経費	-	-	23.2	20.7
(うち委託料)	-	-	11.2	11.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	16,039			
(うち支払利息)	16,039	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	99.7
医業収支比率	-		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	90.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	
				病院名	県立こころの医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	-	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,404,729	
決算規模（千円）	615,865,340	
標準財政規模（千円）	375,118,260	
財政力指数	0.45250	
経常収支比率（%）	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.8
	将来負担比率（%）	206.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,409			
1 経常収益	22,409			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	22,409			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,409			
2 経常費用	22,409			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	94.3
材料費	-	-	24.0	8.8
(うち薬品費)	-	-	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	1.1
減価償却費	-	-	9.2	12.6
経費	-	-	23.2	33.3
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	22,409			
(うち支払利息)	22,409	-	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	100.2
医業収支比率	-		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	66.5

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> ( 29 年度 )		都道府県名	山口県
		市町村・組合名	下関市
		病院名	中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	268,517	
決算規模(千円)	125,022,972	
標準財政規模(千円)	66,481,626	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	101.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,514			
1 経常収益	5,514			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	5,514			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,514			
2 経常費用	5,514			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	55.2
材料費	-	-	24.0	25.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.3
減価償却費	-	-	9.2	8.5
経費	-	-	23.2	19.0
(うち委託料)	-	-	11.2	9.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	5,514			
(うち支払利息)	5,514	-	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	98.4
医業収支比率	-		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	88.5

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	下関市
	病院名	豊浦病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	93.2
療養	-	-	-	99.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	95.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	18.3

設立団体の状況		
人口(人)	268,517	
決算規模(千円)	125,022,972	
標準財政規模(千円)	66,481,626	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	101.1

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	44,772			
1 経常収益	2,817			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,817			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,817			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	41,955			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,796			
2 経常費用	4,796			
(1) 医業費用	400			
職員給与費	-	-	55.9	59.2
材料費	-	-	24.0	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	9.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	400	-	23.2	27.3
(うち委託料)	400	-	11.2	11.8
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	4,396			
(うち支払利息)	4,365	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,979			
純損益	39,976			
累積欠損金	86,134			
経常収支比率	58.7		98.0	96.1
医業収支比率	-		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	-		85.9	83.2

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,873	2,817
資本勘定繰入	80,344	44,445
計	83,217	47,262

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	下関市
	病院名	豊田中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	45	62.0	61.9	70.1
療養	26	54.7	54.0	71.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	71	59.4	59.0	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	15.8	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	268,517	
決算規模(千円)	125,022,972	
標準財政規模(千円)	66,481,626	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	101.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,773 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.5
修正医業収支金額(千円)	663,349

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	914,030			
1 経常収益	913,590			
(1) 医業収益	714,790			
入院収益	387,880			
外来収益	233,256			
診療収入計	621,136			
その他医業収益	93,654			
(うち他会計負担金)	51,441			
(2) 医業外収益	198,800			
(うち国・都道府県補助金)	2,361			
(うち他会計補助・負担金)	147,285			
(うち長期前受金戻入)	47,415			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	440			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,043,083			
2 経常費用	1,042,989			
(1) 医業費用	1,013,235			
職員給与費	633,607	88.6	55.9	69.4
材料費	96,357	13.5	24.0	17.1
(うち薬品費)	65,285	9.1	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,542	4.1	11.1	5.8
減価償却費	95,144	13.3	9.2	11.6
経費	181,341	25.4	23.2	31.2
(うち委託料)	120,899	16.9	11.2	12.1
研究研修費	5,713			
資産減耗費	1,073			
(2) 医業外費用	29,754			
(うち支払利息)	8,479	1.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	94			
損益				
経常損益	-129,399			
純損益	-129,053			
累積欠損金	1,260,952			
経常収支比率	87.6		98.0	98.0
医業収支比率	70.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.8		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	27.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	21.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	68.5		85.9	75.8

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,821,550
1 固定資産	1,507,456
(1) 有形固定資産	1,507,335
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	314,094
(1) 現金及び預金	150,406
(2) 未収金及び未収収益	153,803
(3) 貸倒引当金( )	5
(4) 貯蔵品	9,890
3 繰延資産	-
負債合計	1,310,789
1 固定負債	881,485
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	629,989
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	251,496
(7) リース債務	-
2 流動負債	235,975
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	127,645
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,323
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	70,581
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	193,329
(1) 長期前受金	706,998
(2) 長期前受金収益化累計額( )	513,669
資本合計	510,761
1 資本金	1,849,419
2 剰余金	-1,338,658
(1) 資本剰余金	8,428
(2) 利益剰余金	-1,347,086
負債・資本合計	1,821,550
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	186,662	198,726
資本勘定繰入	46,121	61,607
計	232,783	260,333

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	萩市
				病院名	市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,722 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救へ輪		
診療科数	10	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	100	77.3	82.5	88.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	77.3	82.5	88.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.2	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	49,560	
決算規模(千円)	29,223,360	
標準財政規模(千円)	18,178,734	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	2,057,447

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,562,295			
1 経常収益	2,562,295			
(1) 医業収益	2,161,239			
入院収益	1,384,464			
外来収益	532,063			
診療収入計	1,916,527			
その他医業収益	244,712			
(うち他会計負担金)	103,792			
(2) 医業外収益	401,056			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	365,850			
(うち長期前受金戻入)	5,276			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,683,533			
2 経常費用	2,683,533			
(1) 医業費用	2,546,302			
職員給与費	1,355,846	62.7	55.9	59.8
材料費	485,647	22.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	164,862	7.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	320,552	14.8	11.1	8.0
減価償却費	174,405	8.1	9.2	10.4
経費	519,552	24.0	23.2	31.2
(うち委託料)	337,679	15.6	11.2	12.8
研究研修費	7,084			
資産減耗費	3,768			
(2) 医業外費用	137,231			
(うち支払利息)	52,402	2.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-121,238			
純損益	-121,238			
累積欠損金	564,010			
経常収支比率	95.5		98.0	96.3
医業収支比率	84.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	18.3		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	78.0		85.9	81.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,049,822
1 固定資産	2,792,292
(1) 有形固定資産	2,697,851
(2) 無形固定資産	734
(3) 投資その他の資産	93,707
2 流動資産	1,254,858
(1) 現金及び預金	725,601
(2) 未収金及び未収収益	520,796
(3) 貸倒引当金( )	4,942
(4) 貯蔵品	13,403
3 繰延資産	2,672
負債合計	3,738,157
1 固定負債	3,099,532
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,641,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	458,008
(7) リース債務	-
2 流動負債	544,039
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,833
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	79,305
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	175,831
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	94,586
(1) 長期前受金	245,862
(2) 長期前受金収益化累計額( )	151,276
資本合計	311,665
1 資本金	661,764
2 剰余金	-350,099
(1) 資本金剰余金	213,911
(2) 利益剰余金	-564,010
負債・資本合計	4,049,822
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	469,642	469,642
資本勘定繰入	182,507	107,985
計	652,149	577,627

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	岩国市
				病院名	岩国市立錦中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,974 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	58	75.2	75.0	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	75.2	75.0	79.1
平均在院日数（一般病床のみ）		30.1	25.6	26.9

設立団体の状況		
人口（人）	136,757	
決算規模（千円）	72,662,693	
標準財政規模（千円）	35,100,611	
財政力指数	0.58	
経常収支比率（%）	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.9
	将来負担比率（%）	5.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.5
修正医業収支金額（千円）	639,123

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	796,154			
1 経常収益	796,154			
(1) 医業収益	688,993			
入院収益	296,504			
外来収益	323,749			
診療収入計	620,253			
その他医業収益	68,740			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	107,161			
(うち国・都道府県補助金)	2,903			
(うち他会計補助・負担金)	89,183			
(うち長期前受金戻入)	12,491			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	814,180			
2 経常費用	814,180			
(1) 医業費用	783,914			
職員給与費	387,252	56.2	55.9	69.4
材料費	229,319	33.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	176,295	25.6	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,389	6.4	11.1	5.8
減価償却費	37,090	5.4	9.2	11.6
経費	129,373	18.8	23.2	31.2
(うち委託料)	58,733	8.5	11.2	12.1
研究研修費	803			
資産減耗費	77			
(2) 医業外費用	30,266			
(うち支払利息)	228	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-18,026			
純損益	-18,026			
累積欠損金	144,651			
経常収支比率	97.8		98.0	98.0
医業収支比率	87.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	17.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	17.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	80.7		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,911,743
1 固定資産	773,991
(1) 有形固定資産	773,991
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,137,752
(1) 現金及び預金	744,126
(2) 未収金及び未収収益	388,077
(3) 貸倒引当金（ ）	3,503
(4) 貯蔵品	9,051
3 繰延資産	-
負債合計	315,347
1 固定負債	54,750
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,646
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,022
(7) リース債務	3,082
2 流動負債	144,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,550
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,303
(6) リース債務	2,200
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	116,238
(1) 長期前受金	297,517
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	181,279
資本合計	1,596,396
1 資本金	1,297,780
2 剰余金	298,616
(1) 資本金剰余金	294,241
(2) 利益剰余金	4,375
負債・資本合計	1,911,743
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	139,053	139,053
資本勘定繰入	13,039	13,039
計	152,092	152,092

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	1.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	岩国市
	病院名	岩国市立美和病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	64.3	64.8	73.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	64.3	64.8	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		35.2	38.8	40.0

設立団体の状況		
人口(人)	136,757	
決算規模(千円)	72,662,693	
標準財政規模(千円)	35,100,611	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	5.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,968 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	561,330

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	713,473			
1 経常収益	713,473			
(1) 医業収益	602,715			
入院収益	283,461			
外来収益	247,332			
診療収入計	530,793			
その他医業収益	71,922			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	110,758			
(うち国・都道府県補助金)	985			
(うち他会計補助・負担金)	90,037			
(うち長期前受金戻入)	16,277			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	723,914			
2 経常費用	723,914			
(1) 医業費用	694,674			
職員給与費	347,842	57.7	55.9	69.4
材料費	201,173	33.4	24.0	17.1
(うち薬品費)	149,940	24.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,292	7.2	11.1	5.8
減価償却費	30,273	5.0	9.2	11.6
経費	113,512	18.8	23.2	31.2
(うち委託料)	54,880	9.1	11.2	12.1
研究研修費	1,408			
資産減耗費	466			
(2) 医業外費用	29,240			
(うち支払利息)	719	0.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-10,441			
純損益	-10,441			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.6		98.0	98.0
医業収支比率	86.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	18.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	18.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	80.4		85.9	75.8

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,911,743
1 固定資産	773,991
(1) 有形固定資産	773,991
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,137,752
(1) 現金及び預金	744,126
(2) 未収金及び未収収益	388,077
(3) 貸倒引当金( )	3,503
(4) 貯蔵品	9,051
3 繰延資産	-
負債合計	315,347
1 固定負債	54,750
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,646
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,022
(7) リース債務	3,082
2 流動負債	144,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,550
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,303
(6) リース債務	2,200
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	116,238
(1) 長期前受金	297,517
(2) 長期前受金収益化累計額( )	181,279
資本合計	1,596,396
1 資本金	1,297,780
2 剰余金	298,616
(1) 資本剰余金	294,241
(2) 利益剰余金	4,375
負債・資本合計	1,911,743
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	131,422	131,422
資本勘定繰入	13,413	13,413
計	144,835	144,835

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	光市
				病院名	光市立光総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,752 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救へ輪		
診療科数	14	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	210	64.0	65.2	65.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	210	64.0	65.2	65.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.8	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	51,369	
決算規模(千円)	21,255,278	
標準財政規模(千円)	12,590,924	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	52.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.2
修正医業収支金額(千円)	3,256,904

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,616,687			
1 経常収益	3,616,687			
(1) 医業収益	3,385,673			
入院収益	2,132,607			
外来収益	1,074,423			
診療収入計	3,207,030			
その他医業収益	178,643			
(うち他会計負担金)	128,769			
(2) 医業外収益	231,014			
(うち国・都道府県補助金)	865			
(うち他会計補助・負担金)	93,851			
(うち長期前受金戻入)	124,098			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,503,517			
2 経常費用	3,503,394			
(1) 医業費用	3,384,355			
職員給与費	1,848,732	54.6	55.9	59.2
材料費	712,664	21.0	24.0	19.6
(うち薬品費)	379,560	11.2	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	333,104	9.8	11.1	9.2
減価償却費	235,793	7.0	9.2	10.4
経費	573,209	16.9	23.2	27.3
(うち委託料)	362,902	10.7	11.2	11.8
研究研修費	9,062			
資産減耗費	4,895			
(2) 医業外費用	119,039			
(うち支払利息)	11,082	0.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	123			
損益				
経常損益	113,293			
純損益	113,170			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.2		98.0	96.1
医業収支比率	100.0		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	96.9		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,021,607
1 固定資産	7,857,174
(1) 有形固定資産	7,737,527
(2) 無形固定資産	1,937
(3) 投資その他の資産	117,710
2 流動資産	6,164,433
(1) 現金及び預金	5,260,775
(2) 未収金及び未収収益	891,228
(3) 貸倒引当金( )	16,847
(4) 貯蔵品	29,277
3 繰延資産	-
負債合計	7,827,614
1 固定負債	5,367,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,699,133
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,668,088
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,358,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,055
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	193,592
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	838,485
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,101,394
(1) 長期前受金	4,546,128
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,444,734
資本合計	6,193,993
1 資本金	4,772,026
2 剰余金	1,421,967
(1) 資本金剰余金	1,519,014
(2) 利益剰余金	-97,047
負債・資本合計	14,021,607
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,620	222,620
資本勘定繰入	498,639	498,639
計	721,259	721,259

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	光市
	病院名	光市立大和総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	40	81.3	81.5	82.8
療養	203	99.9	99.3	98.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	243	96.9	96.4	96.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	15.0	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	51,369	
決算規模(千円)	21,255,278	
標準財政規模(千円)	12,590,924	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	52.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,464 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.8
修正医業収支金額(千円)	2,178,323

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,417,762			
1 経常収益	2,417,762			
(1) 医業収益	2,225,494			
入院収益	1,850,723			
外来収益	192,701			
診療収入計	2,043,424			
その他医業収益	182,070			
(うち他会計負担金)	47,171			
(2) 医業外収益	192,268			
(うち国・都道府県補助金)	7,095			
(うち他会計補助・負担金)	91,694			
(うち長期前受金戻入)	76,887			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,250,321			
2 経常費用	2,248,021			
(1) 医業費用	2,160,673			
職員給与費	1,471,560	66.1	55.9	59.2
材料費	171,718	7.7	24.0	19.6
(うち薬品費)	86,061	3.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	85,657	3.8	11.1	9.2
減価償却費	139,541	6.3	9.2	10.4
経費	359,097	16.1	23.2	27.3
(うち委託料)	214,754	9.6	11.2	11.8
研究研修費	5,902			
資産減耗費	12,855			
(2) 医業外費用	87,348			
(うち支払利息)	29,883	1.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	2,300			
損益				
経常損益	169,741			
純損益	167,441			
累積欠損金	2,335,067			
経常収支比率	107.6		98.0	96.1
医業収支比率	103.0		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.2		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	101.4		85.9	83.2

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,021,607
1 固定資産	7,857,174
(1) 有形固定資産	7,737,527
(2) 無形固定資産	1,937
(3) 投資その他の資産	117,710
2 流動資産	6,164,433
(1) 現金及び預金	5,260,775
(2) 未収金及び未収収益	891,228
(3) 貸倒引当金( )	16,847
(4) 貯蔵品	29,277
3 繰延資産	-
負債合計	7,827,614
1 固定負債	5,367,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,699,133
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,668,088
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,358,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,055
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	193,592
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	838,485
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,101,394
(1) 長期前受金	4,546,128
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,444,734
資本合計	6,193,993
1 資本金	4,772,026
2 剰余金	1,421,967
(1) 資本剰余金	1,519,014
(2) 利益剰余金	-97,047
負債・資本合計	14,021,607
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	135,477	138,865
資本勘定繰入	116,587	116,587
計	252,064	255,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	美祢市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,950 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	96	72.7	66.9	63.6
療養	49	96.8	95.9	94.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	80.9	76.7	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)		26.5	28.7	25.1

設立団体の状況		
人口(人)	26,159	
決算規模(千円)	17,036,690	
標準財政規模(千円)	9,749,712	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	49.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.7
修正医業収支金額(千円)	1,542,891

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,346,143			
1 経常収益	2,346,143			
(1) 医業収益	1,627,797			
入院収益	1,023,100			
外来収益	446,464			
診療収入計	1,469,564			
その他医業収益	158,233			
(うち他会計負担金)	84,906			
(2) 医業外収益	718,346			
(うち国・都道府県補助金)	739			
(うち他会計補助・負担金)	198,369			
(うち長期前受金戻入)	100,301			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,508,786			
2 経常費用	2,466,034			
(1) 医業費用	1,936,540			
職員給与費	1,035,580	63.6	55.9	59.8
材料費	279,661	17.2	24.0	17.7
(うち薬品費)	178,740	11.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,921	6.2	11.1	8.0
減価償却費	147,383	9.1	9.2	10.4
経費	460,803	28.3	23.2	31.2
(うち委託料)	234,804	14.4	11.2	12.8
研究研修費	5,106			
資産減耗費	8,007			
(2) 医業外費用	529,494			
(うち支払利息)	12,452	0.8	1.7	1.8
(3) 特別損失	42,752			
損益				
経常損益	-119,891			
純損益	-162,643			
累積欠損金	117,798			
経常収支比率	95.1		98.0	96.3
医業収支比率	84.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	83.7		85.9	81.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,834,789
1 固定資産	4,645,935
(1) 有形固定資産	4,603,412
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	42,523
2 流動資産	1,188,854
(1) 現金及び預金	766,969
(2) 未収金及び未収収益	402,514
(3) 貸倒引当金( )	602
(4) 貯蔵品	19,973
3 繰延資産	-
負債合計	5,565,575
1 固定負債	3,546,142
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,571,302
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	974,840
(7) リース債務	-
2 流動負債	777,843
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	369,940
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	131,358
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	275,525
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,241,590
(1) 長期前受金	4,171,674
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,930,084
資本合計	269,214
1 資本金	811,687
2 剰余金	-542,473
(1) 資本金剰余金	122,796
(2) 利益剰余金	-665,269
負債・資本合計	5,834,789
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	272,182	283,275
資本勘定繰入	115,093	169,159
計	387,275	452,434

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	美祢市
				病院名	美東病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,840 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	77.5	80.5	78.4
療養	40	82.0	85.7	81.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	79.3	82.6	79.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	19.9	19.8

設立団体の状況		
人口(人)	26,159	
決算規模(千円)	17,036,690	
標準財政規模(千円)	9,749,712	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	49.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.7
修正医業収支金額(千円)	958,245

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,337,561			
1 経常収益	1,337,561			
(1) 医業収益	1,029,871			
入院収益	704,980			
外来収益	204,601			
診療収入計	909,581			
その他医業収益	120,290			
(うち他会計負担金)	71,626			
(2) 医業外収益	307,690			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	232,967			
(うち長期前受金戻入)	72,188			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,397,756			
2 経常費用	1,339,019			
(1) 医業費用	1,266,314			
職員給与費	695,126	67.5	55.9	59.8
材料費	112,175	10.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	50,270	4.9	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,905	6.0	11.1	8.0
減価償却費	96,612	9.4	9.2	10.4
経費	352,631	34.2	23.2	31.2
(うち委託料)	156,327	15.2	11.2	12.8
研究研修費	4,862			
資産減耗費	4,908			
(2) 医業外費用	72,705			
(うち支払利息)	30,025	2.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	58,737			
損益				
経常損益	-1,458			
純損益	-60,195			
累積欠損金	547,471			
経常収支比率	99.9		98.0	96.3
医業収支比率	81.3		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	29.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	22.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	77.1		85.9	81.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,834,789
1 固定資産	4,645,935
(1) 有形固定資産	4,603,412
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	42,523
2 流動資産	1,188,854
(1) 現金及び預金	766,969
(2) 未収金及び未収収益	402,514
(3) 貸倒引当金( )	602
(4) 貯蔵品	19,973
3 繰延資産	-
負債合計	5,565,575
1 固定負債	3,546,142
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,571,302
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	974,840
(7) リース債務	-
2 流動負債	777,843
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	369,940
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	131,358
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	275,525
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,241,590
(1) 長期前受金	4,171,674
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,930,084
資本合計	269,214
1 資本金	811,687
2 剰余金	-542,473
(1) 資本金剰余金	122,796
(2) 利益剰余金	-665,269
負債・資本合計	5,834,789
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	304,211	304,593
資本勘定繰入	95,653	101,688
計	399,864	406,281

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	周南市
				病院名	市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,935 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	150	84.1	84.1	78.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	84.1	84.1	78.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	18.4	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	144,842	
決算規模(千円)	70,762,188	
標準財政規模(千円)	36,219,429	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	90.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.6
修正医業収支金額(千円)	2,489,429

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,698,105			
1 経常収益	2,698,105			
(1) 医業収益	2,547,725			
入院収益	1,642,887			
外来収益	774,562			
診療収入計	2,417,449			
その他医業収益	130,276			
(うち他会計負担金)	58,296			
(2) 医業外収益	150,380			
(うち国・都道府県補助金)	5,177			
(うち他会計補助・負担金)	138,604			
(うち長期前受金戻入)	1,492			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,950,256			
2 経常費用	2,949,545			
(1) 医業費用	2,876,181			
職員給与費	16,545	0.6	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	204,320	8.0	9.2	10.4
経費	2,650,075	104.0	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.8
研究研修費	-			
資産減耗費	5,241			
(2) 医業外費用	73,364			
(うち支払利息)	66,244	2.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	711			
損益				
経常損益	-251,440			
純損益	-252,151			
累積欠損金	1,810,073			
経常収支比率	91.5		98.0	96.3
医業収支比率	88.6		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	84.8		85.9	81.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,054,447
1 固定資産	4,432,136
(1) 有形固定資産	4,346,802
(2) 無形固定資産	1,819
(3) 投資その他の資産	83,515
2 流動資産	1,622,311
(1) 現金及び預金	1,199,732
(2) 未収金及び未収収益	425,822
(3) 貸倒引当金( )	3,243
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,799,556
1 固定負債	3,252,151
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,252,151
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	514,323
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	424,561
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,549
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	88,213
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,082
(1) 長期前受金	42,243
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,161
資本合計	2,254,891
1 資本金	4,041,069
2 剰余金	-1,786,178
(1) 資本剰余金	23,895
(2) 利益剰余金	-1,810,073
負債・資本合計	6,054,447
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	196,900	196,900
資本勘定繰入	264,978	264,978
計	461,878	461,878

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	山口県
				市町村・組合名	山陽小野田市
				病院名	山陽小野田市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,362 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	215	84.7	82.9	82.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	84.7	82.9	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		14.5	15.3	15.0

設立団体の状況		
人口（人）	62,671	
決算規模（千円）	31,776,886	
標準財政規模（千円）	17,219,266	
財政力指数	0.64	
経常収支比率（%）	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.8
	将来負担比率（%）	70.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.9
修正医業収支金額（千円）	3,649,136

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,507,635			
1 経常収益	4,157,551			
(1) 医業収益	3,761,894			
入院収益	2,417,744			
外来収益	954,397			
診療収入計	3,372,141			
その他医業収益	389,753			
(うち他会計負担金)	112,758			
(2) 医業外収益	395,657			
(うち国・都道府県補助金)	4,064			
(うち他会計補助・負担金)	144,395			
(うち長期前受金戻入)	101,763			
(うち資本費繰入収益)	101,521			
(3) 特別利益	350,084			
(うち他会計繰入金)	350,000			
総費用	4,295,439			
2 経常費用	4,293,603			
(1) 医業費用	4,104,594			
職員給与費	2,168,872	57.7	55.9	59.2
材料費	739,672	19.7	24.0	19.6
(うち薬品費)	388,691	10.3	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	350,315	9.3	11.1	9.2
減価償却費	481,851	12.8	9.2	10.4
経費	702,394	18.7	23.2	27.3
(うち委託料)	491,496	13.1	11.2	11.8
研究研修費	11,133			
資産減耗費	672			
(2) 医業外費用	189,009			
(うち支払利息)	59,226	1.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	1,836			
損益				
経常損益	-136,052			
純損益	212,196			
累積欠損金	3,229,956			
経常収支比率	96.8		98.0	96.1
医業収支比率	91.7		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	90.8		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	6,468,712
1 固定資産	5,787,549
(1) 有形固定資産	5,525,771
(2) 無形固定資産	7,893
(3) 投資その他の資産	253,885
2 流動資産	681,163
(1) 現金及び預金	57,725
(2) 未収金及び未収収益	610,099
(3) 貸倒引当金（ ）	17,258
(4) 貯蔵品	30,597
3 繰延資産	-
負債合計	6,803,886
1 固定負債	5,749,941
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,373,105
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	198,000
(6) 引当金	1,178,836
(7) リース債務	-
2 流動負債	862,088
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	361,653
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	87,700
(5) 引当金	117,281
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	274,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	191,857
(1) 長期前受金	800,762
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	608,905
資本合計	-335,174
1 資本金	1,772,487
2 剰余金	-2,107,661
(1) 資本金剰余金	1,122,295
(2) 利益剰余金	-3,229,956
負債・資本合計	6,468,712
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	335,174
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	143,317
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	257,153	607,153
資本勘定繰入	93,858	195,379
計	351,011	802,532

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	85.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	周防大島町
	病院名	周防大島町立東和病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,186 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	13	看護配置	15:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	114	76.3	69.9	71.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	114	76.3	69.9	71.3
平均在院日数(一般病床のみ)		54.8	58.8	67.0

設立団体の状況		
人口(人)	17,199	
決算規模(千円)	13,907,595	
標準財政規模(千円)	9,244,957	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	45.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.6
修正医業収支金額(千円)	1,195,645

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,280,715			
1 経常収益	2,279,947			
(1) 医業収益	1,282,763			
入院収益	716,509			
外来収益	428,418			
診療収入計	1,144,927			
その他医業収益	137,836			
(うち他会計負担金)	87,118			
(2) 医業外収益	997,184			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	415,596			
(うち長期前受金戻入)	26,179			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	768			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,702,895			
2 経常費用	2,667,801			
(1) 医業費用	1,822,359			
職員給与費	980,003	76.4	55.9	59.8
材料費	369,960	28.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	249,055	19.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	95,755	7.5	11.1	8.0
減価償却費	208,401	16.2	9.2	10.4
経費	256,923	20.0	23.2	31.2
(うち委託料)	91,417	7.1	11.2	12.8
研究研修費	3,031			
資産減耗費	4,041			
(2) 医業外費用	845,442			
(うち支払利息)	58,816	4.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	35,094			
損益				
経常損益	-387,854			
純損益	-422,180			
累積欠損金	1,222,379			
経常収支比率	85.5		98.0	96.3
医業収支比率	70.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	39.2		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	22.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	66.6		85.9	81.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,355,955
1 固定資産	15,635,669
(1) 有形固定資産	10,822,393
(2) 無形固定資産	2,883
(3) 投資その他の資産	4,810,393
2 流動資産	720,286
(1) 現金及び預金	124,369
(2) 未収金及び未収収益	559,658
(3) 貸倒引当金( )	4,480
(4) 貯蔵品	37,199
3 繰延資産	-
負債合計	12,276,930
1 固定負債	9,378,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,094,776
(2) その他の企業債	600,551
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,683,531
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,199,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	718,084
(2) その他の企業債	39,951
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	180,311
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,699,045
(1) 長期前受金	2,383,641
(2) 長期前受金収益化累計額( )	684,596
資本合計	4,079,025
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-1,502,989
(1) 資本剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-1,594,613
負債・資本合計	16,355,955
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	648,727	502,714
資本勘定繰入	190,440	2,700
計	839,167	505,414

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	361,208
地財法上の資金不足比率(%)	11.7

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	周防大島町
	病院名	周防大島町立橋病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	36	84.5	85.0	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	84.5	85.0	78.9
平均在院日数(一般病床のみ)		64.3	67.8	73.0

設立団体の状況		
人口(人)	17,199	
決算規模(千円)	13,907,595	
標準財政規模(千円)	9,244,957	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	45.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,396 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.0
修正医業収支金額(千円)	366,427

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	565,297			
1 経常収益	565,137			
(1) 医業収益	411,144			
入院収益	192,935			
外来収益	156,772			
診療収入計	349,707			
その他医業収益	61,437			
(うち他会計負担金)	44,717			
(2) 医業外収益	153,993			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	137,798			
(うち長期前受金戻入)	5,407			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	160			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	728,500			
2 経常費用	724,597			
(1) 医業費用	691,141			
職員給与費	369,374	89.8	55.9	79.3
材料費	88,961	21.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	61,608	15.0	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,353	6.7	11.1	5.0
減価償却費	74,938	18.2	9.2	13.7
経費	154,605	37.6	23.2	42.9
(うち委託料)	48,775	11.9	11.2	16.0
研究研修費	934			
資産減耗費	2,329			
(2) 医業外費用	33,456			
(うち支払利息)	17,865	4.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	3,903			
損益				
経常損益	-159,460			
純損益	-163,203			
累積欠損金	298,333			
経常収支比率	78.0		98.0	95.6
医業収支比率	59.5		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	32.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	44.4		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	32.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	52.8		85.9	63.7

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,355,955
1 固定資産	15,635,669
(1) 有形固定資産	10,822,393
(2) 無形固定資産	2,883
(3) 投資その他の資産	4,810,393
2 流動資産	720,286
(1) 現金及び預金	124,369
(2) 未収金及び未収収益	559,658
(3) 貸倒引当金( )	4,480
(4) 貯蔵品	37,199
3 繰延資産	-
負債合計	12,276,930
1 固定負債	9,378,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,094,776
(2) その他の企業債	600,551
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,683,531
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,199,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	718,084
(2) その他の企業債	39,951
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	180,311
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,699,045
(1) 長期前受金	2,383,641
(2) 長期前受金収益化累計額( )	684,596
資本合計	4,079,025
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-1,502,989
(1) 資本金剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-1,594,613
負債・資本合計	16,355,955
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	325,583	182,515
資本勘定繰入	54,801	-
計	380,384	182,515

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	361,208
地財法上の資金不足比率(%)	11.7

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	山口県
	市町村・組合名	周防大島町
	病院名	周防大島町立大島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,109 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	39	83.4	83.0	84.9
療養	60	78.7	78.7	88.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	80.6	80.4	86.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	14.8	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	17,199	
決算規模(千円)	13,907,595	
標準財政規模(千円)	9,244,957	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	45.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.3
修正医業収支金額(千円)	1,236,978

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,927,659			
1 経常収益	1,927,098			
(1) 医業収益	1,375,195			
入院収益	659,695			
外来収益	538,193			
診療収入計	1,197,888			
その他医業収益	177,307			
(うち他会計負担金)	138,217			
(2) 医業外収益	551,903			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	358,306			
(うち長期前受金戻入)	33,598			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	561			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,145,014			
2 経常費用	2,132,520			
(1) 医業費用	1,810,077			
職員給与費	945,034	68.7	55.9	69.4
材料費	373,228	27.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	272,886	19.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	80,721	5.9	11.1	5.8
減価償却費	164,849	12.0	9.2	11.6
経費	315,446	22.9	23.2	31.2
(うち委託料)	110,602	8.0	11.2	12.1
研究研修費	5,024			
資産減耗費	6,496			
(2) 医業外費用	322,443			
(うち支払利息)	55,368	4.0	1.7	2.1
(3) 特別損失	12,494			
損益				
経常損益	-205,422			
純損益	-217,355			
累積欠損金	73,901			
経常収支比率	90.4		98.0	98.0
医業収支比率	76.0		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	25.8		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	25.8		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	67.1		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,355,955
1 固定資産	15,635,669
(1) 有形固定資産	10,822,393
(2) 無形固定資産	2,883
(3) 投資その他の資産	4,810,393
2 流動資産	720,286
(1) 現金及び預金	124,369
(2) 未収金及び未収収益	559,658
(3) 貸倒引当金( )	4,480
(4) 貯蔵品	37,199
3 繰延資産	-
負債合計	12,276,930
1 固定負債	9,378,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,094,776
(2) その他の企業債	600,551
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,683,531
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,199,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	718,084
(2) その他の企業債	39,951
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	180,311
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,699,045
(1) 長期前受金	2,383,641
(2) 長期前受金収益化累計額( )	684,596
資本合計	4,079,025
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-1,502,989
(1) 資本剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-1,594,613
負債・資本合計	16,355,955
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	705,781	496,523
資本勘定繰入	139,850	-
計	845,631	496,523

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	361,208
地財法上の資金不足比率(%)	11.7

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。